

## 第9章 情報政策

情報政策課

本市の情報化は、地域の活性化と市民サービスの向上をはかるため、まちづくりの一環として次の各施策を展開している。

### 1 情報化の推進

#### (1) 平塚市の地域情報化

情報通信技術の進展による社会状況の変化に対応し、地域の情報化を推進するため、「情報いきかう豊かなまちづくり」を基本理念とする「平塚市地域情報化プラン2000・基本計画」を平成12年5月に策定した。この基本計画の目標を実現するため、平成13年3月に同プランの前半実施計画（平成13年～平成15年）を策定、平成16年3月に後半実施計画（平成16年～平成18年）を策定し、施策事業の展開を図った。また、昭和63年6月に郵政省（現総務省）のテレトピアモデル都市の指定を受けた平塚テレトピア計画及び同実行計画を策定し、公共施設情報システムなど6システムが稼働した。

平成19年度から平成28年度までの情報化の推進については、平成19年9月に策定した「平塚市総合計画 生活快適・夢プラン」の展開方針を基本とし、平成20年3月に策定した「新平塚市行政改革実施計画」を実現する取組みとして、毎年、施策事業の見直しを図り、多様化する市民ニーズや情報通信技術の急速な進展に迅速に対応した。なお、平成28年度に「平塚市総合計画～ひらつか Next～」として新たな総合計画が策定されたため、この総合計画の基本姿勢を実現するための情報化を推進するための指針として平成29年3月に平塚市情報化基本方針を策定した。

#### (2) 情報化推進本部設置

本市の情報化施策の円滑な推進を図るため、平成15年10月1日に平塚市情報化推進本部を設置した。

#### (3) 情報セキュリティの推進

本市が持つ情報資産をさまざまな脅威から保護するために、基本方針並びに対策基準で構成される平塚市情報セキュリティポリシーを平成15年12月に策定し、情報セキュリティを推進してきた。しかしながら、社会保障・税番号制度の開始や標的型攻撃メールなど新たな脅威への対応が必要となり、平成27年11月に平塚市情報セキュリティポリシーを全面改正し、情報セキュリティ対策の強化を図った。平成28年度については、全面改正した情報セキュリティポリシーに基づく情報セキュリティ内部監査を実施した。

### 2 情報サービスの向上

#### (1) CATV

平成2年4月から放送を開始している湘南ケーブルネットワーク株(平塚市は4%を出資)は、平成11年3月に市内全域がサービスエリアとなった。平成16年12月からは地上デジタル放送を開始。平成18年3月からはBS・CSを含めたフルデジタルサービスも提供している。この

うち2チャンネルは地域情報を中心に構成される「湘南チャンネル」となっている。

平成8年度からは大磯町へ、平成9年度からは二宮町へ、平成21年度からは中井町へ、平成23年度からは大井町、松田町へサービスエリアを拡大している。また、平成12年4月からCATVインターネットサービスも提供している。

(2) 公共施設予約システム

平成6年2月から「公共施設予約システム」を稼働している。このシステムは、スポーツ施設や文化施設の情報をコンピュータで一元的に処理し、市民用端末、電話及びFAXにて施設利用の抽選申込み、空き予約、空き状況の照会等を行うことができるものである。平成14年10月にシステムを更新し、新たにホームページによるサービス提供を追加した。また、平成18年10月から利用時間を午前6時から午後11時まで拡充した。さらに、平成24年10月のシステムを更新に合わせ、市民の利用状況を踏まえ電話、FAXでのサービスを廃止した。

平成28年度末現在、ひらつかアリーナ、総合体育館、中央公民館の3か所に、専用の市民用端末が設置されている。

平成28年度の利用件数は211,979件。

(3) コミュニティFM放送

平成6年7月に市域を放送エリアとするコミュニティ放送が開局した。この放送局は、(株)湘南平塚コミュニティ放送(愛称:FM湘南ナパサ)で、市も9%出資している。まちの放送局として地域の情報交流を活性化し、文化・産業振興への貢献が期待される。身近な情報を伝える番組構成となっており、市からのお知らせも放送している。平成26年9月からインターネットサイマルラジオ配信を開始した。また、災害情報については、市からの情報が直接放送される設備を設置し、平成7年度から運用を開始した。

(4) ほっとメールひらつか

防犯情報や行方不明者情報、火災情報、地震風水害情報、警戒情報、子育て情報、光化学スモッグ情報などを、登録された携帯電話やパソコンなどのメールアドレスへ配信している。

平成29年3月現在の登録件数は11,045件。

(5) オープンデータ

平成27年12月1日に地域経済の活性化、行政の透明性・信頼性の向上、官民協働による公共サービスの実現に向けて、平塚市オープンデータの推進に関するガイドランを策定し、データの整備を進めた。平成27年度は市ホームページにオープンデータライブラリを開設し避難所データ及びAED設置場所データを公開した。平成28年度は年齢別人口と世帯データ、投票所データ、公共施設データ及び公園データを公開した。